

(様式2)

R3 学校関係者評価報告書

(愛媛県立吉田高等学校)

学校番号(42)

評価実施日	令和4年3月7日(月)		
委員	氏名	所属等	備考
	長岡 道夫	元PTA会長	
	丸尾 富士夫	元県立学校教員	
	牛川 頼明	吉田中学校長	
	高山 久詞	PTA会長	
	吉良 薫	PTA副会長	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<ul style="list-style-type: none">学校評価アンケートでは、「ほぼ満足」と「十分満足」が各領域において90%前後と評価が高く、授業アンケートの結果でも平均3.8とあり、充実した素晴らしい環境だと思います。その一方で、生徒自身は「自己の努力不足」があることを理解しており、保護者についても「自分の子供の努力が足りていない」と思っていることから、まだまだ伸びしろがあり、期待できると思います。身だしなみ指導最終合格率100%及び登校時の交通事故0件達成など大変評価できると思います。検定資格の平均取得数が1人当たり0.9なので、2を目指して指導をお願いします。吉田高校の特色の一つとしてこれがあると思います。試験期間中の部活動については再考をお願いします。地元の小・中学生との交流を行ってはどうでしょうか。他の人に教えることは、自分自身のためになると思います。部活動の強化が必要だと思います。秀でた分野(部活動)で特色を発揮されると、学校に対する信頼も更に高まるのではないのでしょうか。保護者の批判的な言葉もあるようですが、ここ数年の吉田高校の雰囲気は良くなってきていると感じています。生徒のアンケート評価も良いように思います。「いっしょに読もう！新聞コンクール」で3年連続で学校奨励賞に選ばれており、活字離れが進む中、新聞記事を深読みする取組が素晴らしい。	<ul style="list-style-type: none">各種アンケートで高い評価をいただいている項目については取組を継続するとともに、今後は更に御家庭との連携を図りながら、生徒の主体的な取組を促していきます。また、生徒自身が自己肯定感を高めていけるように適切な声かけを行い、行動の変容へとつなげていきます。今後とも交通安全指導を徹底していきます。1年生の早い段階からその重要性を説いていきます。また、補習の質と量を向上させます。生徒の学力保障のためにも校内規程の遵守を図ります。保育園や高齢者施設との交流は行っていますが、小・中学校も視野に入れていきます。学校の特色の一つとして、部活動の強化を継続します。頂いた御指摘については校内で情報を共有し、担当部署及び管理職で対応策を考え、実践できることから着手します。生徒の思考力や表現力を向上を目指し、今後も精力的に取り組めます。